



令和5年度 須賀川市立白方小学校グランドデザイン

- 第7次福島県総合教育計画～学びの変革推進プラン
- 県中教育事務所 学校教育指導の重点
～「ゆめ」「願い」がかなう教育の推進
- 須賀川市教育委員会 学校教育目標
～子どもの自尊感情を高め、個性や生き抜く力を育む
学校教育の推進

教育目標

**ともに夢や希望をかなえ、
幸せを創造する白方の子どもの育成**

保護者・地域の願い

- 思いやりのある子に育ってほしい。
- 学力のある子に育ってほしい。
- 自分の考えをもって行動できるようになってほしい。
- 基本的な生活習慣をしっかり身に付けてほしい。

目指す学校の姿

- 子どもが楽しいと実感する学校
- 保護者が通わせたいと願う学校
- 地域住民が大切にしたいと思う学校
- 教職員が協働的に力を発揮し合う学校

目指す子どもの姿

だれにでも優しく温かい子ども

仲間とともにいきいきと学ぶ子ども

励まし合いながら体を鍛える子ども

- ① 小規模校の利点を活かし、弾力的で創意ある児童主体の教育活動を展開する。
- ② 「協同的な学び」を積極的に取り入れながら、児童相互に学び合う・高め合う力を育成する。
- ③ 特別支援教育に力を入れ、個別の指導計画、個別の教育支援計画を十分に活用して個に応じた指導を継続的に行う。また、特別支援教育支援員の効果的な支援を取り入れる。

【達成目標】

- 「勉強で分からないところはそのままにせず、自分で調べたり、友だちや先生に聞いたりしていますか。(アンケート)」95%
- 6年度全国学調・ふくしま学調正答率 5年度比3ポイント増加

- ① 道徳教育の充実を図る。特に道徳科「B 主として人との関わりに関すること」の指導を要として自己を見つめ他者を思いやる豊かな心の育成を図る。
- ② 特別活動の充実を図る。特に学級活動(1)の指導に力を入れ、互いに尊重し、よさを認め合う子どもの育成を目指す。
- ③ 基本的な生活習慣(明るいあいさつ、気持ちのよい返事など)の定着を通して活力ある学校生活を目指す。

【達成目標】

- 「友だちの気持ちを考えて、優しい言葉かけや行動ができていますか。(アンケート)」95%
- 5年度2回目Q-U結果 全学級「満足型」

- ① 健康教育(食育や歯の健康、性に関する教育、薬物乱用防止教育)の一層の充実を図る。
- ② 肥満傾向の児童の増加という実態を考慮しながら、教科体育での一層の運動量の確保を目指す。
- ③ 個に応じた健康課題を明らかにし、児童や保護者との個別面談(教育相談・授業参観)を随時実施し、児童理解や保護者との連携を図る。

【達成目標】

- 「よく食べる・歯みがきをしっかりとる・よく運動する・よく寝るなど、健康に注意して生活していますか。(アンケート)」95%
- 6年度肥満率 5年度比5%減少

特色ある学校づくり

(1) ユネスコスクールとしての取組

- ① ESDの視点に立った学習指導を継続し、「児童が自らの手で自己の人生を切り拓き、豊かで持続可能な社会の作り手」となることができる基礎的・汎用的な力を育てる。
- ② 地域に根ざした学習を意図的計画的に推進すると共に、積極的な人材活用(地域、関係者、関係機関等)を図る。

(2) 小中一貫教育と幼小連携の積極的な展開

- ① 岩瀬中学校区小中一貫教育を推進し、ふるさと岩瀬に誇りを持ち、夢や目標の実現に向かって努力する子どもの育成を目指す。
- ② こども園との連携によるスタートカリキュラム作成・実施を通して円滑な幼小連携を目指す。

(3) 保護者・地域に開かれた学校づくり

- ① 保護者・地域と連携・協力した教育活動を展開する。
- ② 保護者・地域へ学校から様々な手段を用いた双方向の情報共有を積極的に行う。